

【14】馬術競技

1. 期 日 2026年6月27(土)～28日(日)(2日間)

日 程	競技番号	競 技 種 目	予定時間
第1日 6月27日 (土)	第1競技	成年男子 馬場馬術競技	8:00
	第2競技	成年女子 馬場馬術競技	9:20
	第3競技	少 年 馬場馬術競技	10:40
	第4競技	成年男子 標準障害飛越競技	14:00
	第5競技	成年女子 標準障害飛越競技	15:00
	第6競技	少 年 標準障害飛越競技	16:00
第2日 6月28日 (日)	第7競技	少 年 団体障害飛越競技	8:00

2. 会 場 水口乗馬クラブ

〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口6382

TEL 0748-62-9568 FAX 0748-62-1366

3. 種別(種目)及び参加人員

区 分		選 手		馬 匹	
		個人(1府県)	団 体	個人(1府県)	団 体
監 督		1	—	—	—
ホースマネージャー		1	—	—	—
選手種別	成年男子	8	—	7	—
	成年女子		—		—
	少 年		2		1
1 府 県 小 計		10	2	7	1
参 加 府 県 数		6	6	6	6
合 計		60	12	42	6

※ 監督・ホースマネージャー2名のうち1名は、選手を兼ねることができる。(この場合、選手の数、プラス1または2となる。)

※ 団体競技に参加する選手及び馬匹は、個人競技にも参加することができる。

4. 種目別実施要項

種別	種 目	実 施 要 項
成年 男子	標準障害飛越競技	高さ 135cm 以下、幅 150cm 以下、水濠奥行 300cm 以内、10 障害、速度 375m/分、全長約 500m とする。
	馬場馬術競技	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009（2022 年更新版）を実施する。
成年 女子	標準障害飛越競技	高さ 125cm 以下、幅 145cm 以下、水濠幅 300cm 以内、10 障害、速度 375m/分、全長約 500m とする。
	馬場馬術競技	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009（2022 年更新版）を実施する。
少年	標準障害飛越競技	高さ 120cm 以下、幅 140cm 以下、10 障害、速度 350m/分、全長約 500m とする。
	馬場馬術競技	FEI ジュニアライダー団体馬場馬術課目 2009（2022 年更新版）を実施する。
	団体障害飛越競技	高さ 110cm 以下、幅 130cm 以下、10 障害、速度 350m/分、全長約 500m とする。

5. 競技上の規定及び方法

- (1) 選手・馬匹は、個人競技と団体競技に重複して出場することができる。
- (2) 各府県は、各種別の馬場馬術競技には 1 名、各種別の標準障害飛越競技については 2 名出場できる。
なお、一つの種目への出場は、1 名 1 回、1 頭 1 回限りとする。
- (3) 個人競技では全種目を通じて選手の出場は、1 人 2 種目まで、1 頭 6 種目までとする。
- (4) 個人競技に 5 頭以上申込する場合は、1 頭は内国産馬とすること。
- (5) 予備選手は、種別毎に各々 2 名計 6 名、予備馬は 3 頭を登録することができる。
- (6) この競技会は、「日本馬術連盟競技会規程最新版(以下 JEF 規程という。)」及び国民スポーツ大会馬術競技規定最新版を適用する。
- (7) 服装及び馬装は JEF 規程の定めるところによる。障害飛越競技の場合は、必ず固定式顎紐付き乗馬用保護帽を着用すること。なお、上衣には府県名を明記すること。
- (8) 参加申し込み締め切り後の追加申し込みは受け付けない。
- (9) 参加申し込み後の人馬の交代は、特別の事情（死亡、負傷、疾病、転勤等）がある場合に限り認める。
交代する人馬はいかなる場合でも予め参加申込書に予備登録人馬として記載されていなければならない。
届出の手続きは、監督会議の前日までにそれを証明する書類を添付し、文書により滋賀県実行委員会・滋賀県乗馬連盟宛届けなければならない。
所定の手続きに基づき提出された交代届は、監督会議の議を経て承認される。

6. 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第 80 回国民スポーツ大会総則 5 に基づいた条件を有することのほか、次による。

- (1) 選手は、参加申し込みの時点で、(公社) 日本馬術連盟の会員で、騎乗者資格 B 級以上の取得者であること。ただし、少年種別に参加する選手で、騎乗者資格 B 級以上の資格がない場合は、(公社) 日本馬術連盟の会員であることのほか、参加府県の馬術連盟（協会）会長が発行する技能証明書を参加申し

込み締切日までに（公社）日本馬術連盟に提出（郵送）すること。

- （2）少年種別に参加できる者は、中学3年生を含む平成24年（2012年）4月1日以前に生まれた者から平成20年（2008年）4月2日以降に生まれた者とする。
- （3）参加馬匹は、（公社）日本馬術連盟の登録馬であること。
- （4）馬匹は、参加府県を重複して出場することはできない。
- （5）参加申し込み（出場選手・馬匹登録）は、参加申し込み締切日までに（公財）日本スポーツ協会国民スポーツ大会参加申込システムにて行うこと。ただし、参加申し込みを行う選手とブロック大会の実施要項で規定された予備登録選手以外は登録できない。
- （6）監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認馬術コーチ1、公認馬術コーチ3のいずれかの資格を有する者であること。

7. 予選方法

（1）個人競技

ア. 各種別各種目に下記表の得点を与える。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

なお、同順位の場合は、その競技得点を共有し、次の順位を欠位とする。

ただし、馬場馬術競技については45%以上の得点を入賞とする。

イ. 府県の順位は個人競技得点の合計で決定する。

ウ. 合計点が同一の場合は、1位種目の多い府県を上位とし、なおかつ同一の場合は2位種目、なおかつ同一の場合は3位種目の多い府県が上位となる。更に同一の場合は、4位種目、5位種目、6位種目、7位種目、8位種目まで同様にして順位を決定する。それでも順位が決定しない場合は抽選による。

（2）少年団体障害飛越競技

2名戦で以下の通り行う（選手は出場枠内で3名まで登録することができる）。

ア. チームの馬1頭に2名の選手が騎乗し、同一コースを走行する。

イ. 各府県チームの前段選手の出場順は開催県において組み合わせ抽選会で決定し、後段選手の走行順序は、前段選手の減点と走行タイムによる成績下位のチームから走行する。

同点、同タイムの時は、前段の出場順が早いチームが先に走行する。

ウ. 前段の選手が失権しても後段の選手は走行可能とする。

エ. 監督は、少年団体障害飛越競技開始2時間前までに出場選手2名と騎乗順序（前段・後段）を申告する。

〔順位決定方法〕

オ. チーム2名の合計成績（減点および所要タイム）で順位決定し、総減点の少ないチームを上位とする。

カ. 同減点の場合は、2名の所要タイムの合計が少ないチームを上位とする。

キ. 合計所要タイムが同じ場合は、比較するチームの中で最も所要タイムの早い選手が所属するチームを上位とする。それでもなお同タイムの場合は同順位とする。

ク. 1名が失権したチームは、2名が完走したチームの下位とし、完走者の減点と所要タイムにより順位を決定する。なお、2名とも失権したチームは、1名が失権したチームより下位とし、採点はJEF国民スポーツ大会馬術競技会規程による。

8. 本大会出場の決定方法

(1) 個人競技

- ア. 個人競技の総合成績により別表の範囲内で実数を割り当てる。
- イ. 本大会参加種目の選択は、個人競技総合成績上位の府県から別表の割り当てに基づき2回に分けて行う。
- ウ. 2回目を終えて、棄権がある場合は、規程の枠内で上位府県より配分する。
- エ. 少年種目に残りがある場合は、団体障害飛越競技1位の府県に個人種目2種目を割り当てる。
- オ. リレー種目は、個人競技総合得点1位、2位、少年団体競技優勝チームに割り当てる。
- カ. 上記選択の結果、種目に残りがある場合は、監督枠として上位府県より選択する。
- キ. さらに種目に残りがある場合は、ホースマネージャー枠として、上位府県より選択する。
- ク. 以上においても、まだ種目に残りがある場合は、当ブロックの棄権種目とする。

(2) 団体障害飛越競技

優勝府県が出場権を得ることとする。

[別表]

競 技	成 績	選手数			馬 匹 数	種 目 数
		種別割	1回目	2回目		
個 人 競 技	1 位	8	<u>4</u>	<u>4</u>	7	1 6 + リレー 1
	2 位	6	<u>3</u>	<u>3</u>	5	1 2 + リレー 1
	3 位	4	<u>2</u>	<u>2</u>	3	8
	4 位	3	<u>2</u>	<u>1</u>	2	6
	5 位	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	2	<u>4</u>
	6 位	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	1	<u>2</u>
	小 計	2 5 (8 ・ 8 ・ 9)			2 0	5 0
団 体 競 技	少 年	2			1	団体 1 + リレー 1
	小 計	2			1	団体 1 + リレー 1
監 督						+ α
ホースマネージャー						+ α
合 計		<u>2 7</u>			2 1	<u>個人 5 1 団体 1</u>

1回目に各種別、最大2人までしかとれない。

9. 参加馬の入・退厩、防疫

- (1) 参加馬の入厩は、6月26日（金）午前7時からとし、退厩は試合終了後とする。
- (2) 敷料は用意するが、馬糧・飼桶・水桶等は各自持参すること。
- (3) 馬事衛生関係については、青森国民スポーツ大会実行委員会から送付される「第80回国民スポーツ大会馬事衛生対策要項」に基づき実施していること。
- (4) 参加馬匹の登録証、健康手帳は入厩前に競技会本部に提出すること。

10. 参加上の注意

- (1) 人馬の事故については、応急の処置はするが、実行委員会はその責任を負わない。
- (2) 参加者は、国民スポーツ大会傷害補償制度に加入していることとし、健康保険証又はそれに代わるものを持参すること。
- (3) 所定のメディカルカードを携帯していること。
- (4) 個人競技の出場順番は、実行委員会が抽選により決定する。
- (5) ホースマネージャーの宿舎は、会場内に準備しない。

11. 会議等

- (1) 開始式 日時 2026 年 6月26日 (金) 16時から（監督会議前に行う。）
 会場 競技会本部（水口乗馬クラブ）
- (2) 監督会議 日時 2026 年 6月26日 (日) 16時からの開始式終了後
 会場 競技会本部（水口乗馬クラブ）
- (2) 表彰式 競技終了後、競技会場（水口乗馬クラブ）
- (3) 代表者会議及び反省会
 日時 2026 年 6月28日 (日)
 表彰式終了後、競技会本部（水口乗馬クラブ）